

2024/8/6 (火)
映画観賞会 (洋画)

2024年6月の洋画鑑賞会

3つの候補作品の中から、
皆さんが選んで映画を
上映します。

吉岡 芳夫

アラバマ物語

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](#)



ここがポイント！

1963年のアカデミー賞で主演男優賞、脚色賞、美術賞（白黒）の3部門を受賞した。

差別と戦う弁護士の父を子供の視点から描いていく社会派ドラマ | 1962年 | アメリカ 再生(129分)

見どころ

信念を持つ男の法廷ドラマとしてはもちろん、子供の目から見た大人の世界を描いた作品としても見応えがある。我が子を教え導く父親としての姿にも感動させられる。

ストーリー

1932年のアメリカ・アラバマ州。幼い息子と娘と静かに暮らす弁護士・アティカスは、白人女性暴行の罪で訴えられた黒人青年・トムの弁護を依頼される。人種偏見の強い町の人々は冷たく当たるようになるが、アティカスは正義を重んじ、弁護を引き受ける。

マイ・インターン

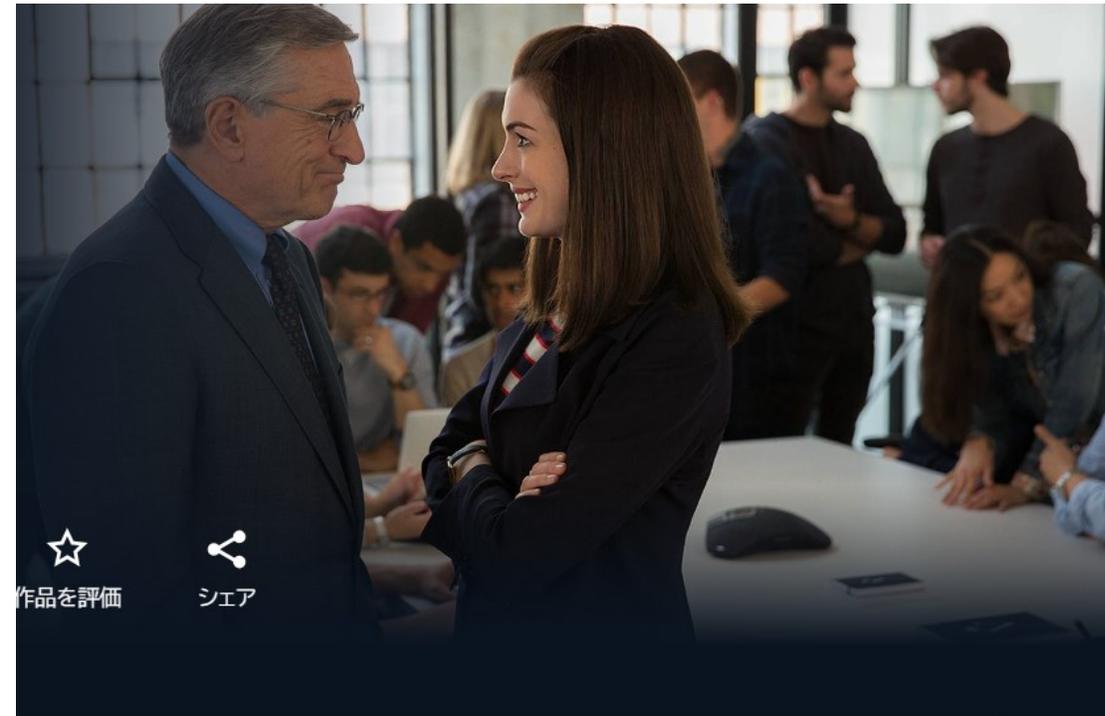
[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](https://unext.jp)

2015年 | アメリカ 再生(121分)
見どころ

アン・ハサウェイ = ファッション業界の成功者、という「プラダを着た悪魔」のその後を思わせる設定ににんまり。彼女を支えるデ・ニーロの優しすぎる名演も癒やし度MAX!

ストーリー

舞台はニューヨーク。華やかなファッション業界に身を置き、プライベートも充実しているジュールス。そんな彼女の部下としてシニアインターンのベンが雇われる。最初はベンに何かとイラつくジュールスだが、やがて彼の的確な助言を頼りにするようになる。



デ・ニーロが素敵すぎてズルい！とことん優しいデトックスムービー

ファーザー

[再生 | U-NEXT \(unext.jp\)](#)



『羊たちの沈黙』以来、2度目のアカデミー主演男優賞を受賞したアンソニー・ホプキンスが認知症の父親を演じ、83歳の役者人生の集大成ともいえる名演で衝撃を与える。

老いによる思い出の喪失と親子の揺れる絆を描くスリリングなヒューマンドラマ
2020年 | イギリス、再生(96分)

見どころ

名優、アンソニー・ホプキンス演じる認知症の父親の視点で描かれ、驚異の演技と映像表現により、何が現実で何が幻想か判断できない迷宮のような混乱と恐怖を体験させる。

ストーリー

ロンドンで一人暮らしをする81歳のアンソニーは、娘のアンが手配する介護人を拒否していた。そんななか、アンソニーはアンから新しい恋人とパリで暮らすと告げられショックを受ける。しかし、彼の自宅にはアンと結婚して10年以上になると語る男が現れ…。